令和4年度 第1回 広島市立広島市民病院治験審査委員会議事概要

開催日時: 令和4年4月26日(火) 17時30分~ 18時05分

開催場所:広島市立広島市民病院 中央棟9階 大会議室

出席委員名:出家正隆、松本俊治、江原伸、児玉順一、竹本弘一、小池いづみ、瀬良栄子、志和資朗、古屋憲次、高野昌彦、開浩一、山本和子

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
				治験の継続審議	・治験実施計画書、同意説明文書の改訂およびNote to Fileに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	z.÷sı
2011-18	中外製薬(株)	中外製薬株式会社の依頼による RO4368451(Pertuzumab)とRo45-2317(Trastuzumab) の早期乳がんを対象とした第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続番譲	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2013-7	ファイザー(株)	ファイザー株式会社の依頼による乳がん患者を対象 としたPD-0332991の第3相試験	Ш	報 告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
					・同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
2015-8	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ(株)	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者を対象としたBMS-936558の第 皿相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
		TT III NAADV		報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
					・同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
2015-14	中外製薬(株)	中外製薬株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌 患者を対象としたMPDL3280Aの第Ⅲ相臨床試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報 告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
					・治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
2015-15	クリニペース(株)	クリニペース株式会社の依頼による非小細胞肺癌を 対象としたMEDI4736の第皿相試験	ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
				治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、年次報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2016-1	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社依頼による原発性乳癌患者 を対象としたAZD2281の第Ⅲ相試験	Ш		・治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2016-4	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺癌 患者を対象としたAZD9291の第皿相試験	ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
		E I CALMEDOLO (CAMPILLINA)		報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2016-18	MSD(株)	MSD株式会社の依頼によるトリプルネガティブ乳癌患 者を対象としたMK-3475(Pembrolizumab)の第皿相試 験	ш	治験の継続審議	・治験薬概要書の改訂およびレターに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2017-1	中外製薬(株)	中外製薬株式会社の依頼による乳癌患者を対象とした術前補助療法におけるMPDL3280A(アテゾリズマ	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
		ブ)の第Ⅲ相試験		報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2017-2	小野薬品工業(株)	ONO-4538 非扁平上皮非小細胞肺がんに対する第	IV	治験の継続審議	・治験実施計画書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
		Ⅲ相試験		報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2017-9	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性非小細胞肺癌を対象としたDurvalumab, Tremelimumabの第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・同意説明文書および治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2017-13	中外製薬(株)	中外製薬株式会社の依頼による術後乳癌患者を対 象としたatezolizumabの第Ⅲ相試験	ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。 ・当院で発生した重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2018-2	協和キリン(株)	糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA 402 (Bardoxolone methyl)の第Ⅲ相試験	ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
		(Dal doxolotie Thethy)/V分知但即域		報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2018-5	第一三共㈱	第一三共株式会社の依頼による乳癌を対象とした DS-8201a(trastuzumab deruxtecan)の第Ⅲ相試験	治験の継続審議 ・ 依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に 治験を実施することの妥当性について審議した。		・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
		DS 0201a(trastuzumab deruxtecam)の第血作品以表		報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2018-6	第一三共(株)	第一三共株式会社の依頼による乳癌を対象とした DS-8201a(trastuzumab deruxtecan)の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
		BO 0201a (trastazamas ocraxicoan) 07 37 m 1 m 1 m 1 m 1		報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
					・治験実施計画書および同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認認
2018-7	パレクセル・インターナショ ナル(治験国内管理人)	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式 会社の依頼によるREGN2810の第1相試験	I	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
				・レターに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 治験の継続審議 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き 治験を実施することの妥当性について審議した。	・レターに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
2018-9	中外製薬(株)	中外製薬株式会社の依頼によるHER2陽性早期乳癌 患者を対象としたRO7198574の第皿相試験	Ш		承認	
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2018-10	アステラス製薬(株)	アステラス製薬依頼の尿路上皮がんを対象とする enfortumab vedotinの第Ⅲ相試験	IV	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(措置報告、レター)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
		emortuman vedotimo/分,血作音成场大		報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2018-11	小野薬品工業(株)	小野薬品工業株式会社の依頼による胃がん患者を 対象としたONO-4538の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2018-13	第一三共(株)	第一三共株式会社の依頼による乳癌を対象とした DS-8201a(trastuzumab deruxtecan)の第Ⅲ相試験	会社の依頼による乳癌を対象とした	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認	
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2018-14	MSD(株)	MSD株式会社の依頼による胃癌を対象としたMK- 3475の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2018-16	MSD(株)	MSD株式会社の依頼によるER+/HER2-高リスク乳癌 患者を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	ш	治験の継続審議	・治験実施計画書、同意説明文書および治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、措置報告)について責任医師の見解に基づ	承認
		忠石で対象としたMIN-34/300第皿相試験		報告	き、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2018-17	中外製薬㈱	中外製薬株式会社の依頼による早期乳癌患者を対 象としたRO5541267(アテゾリズマブ)の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・レターに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2019-4	シミック(株)	シミック株式会社の依頼による卵巣癌患者を対象としたRucaparib(CO-338)とニボルマブ(BMS-936558)の 併用第3相試験	Ш	報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2019-5	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による乳癌患者を対 象としたCapivasertibの第皿相試験	Ш	治験の継続審議	・治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2019-6	MSD(株)	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌患者	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
		と対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験 ■		報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2019-7	中外製薬㈱	中外製薬株式会社の依頼による非小細胞肺癌患者 を対象としたMPDL3280A(アテゾリズマブ)の第Ⅲ相試 験	Ш	治験の継続審議	・レターに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
		<u></u>		報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2019-11	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺が	П	^{冷映の を} 治験を実施することの妥当性について審議した。	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
		ん患者を対象としたAZD6094の第Ⅱ相試験		報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2019-12	第一三共㈱	第一三共株式会社の依頼による第Ⅰ/Ⅱ相試験	П	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2019-13	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による筋層浸潤性膀 胱癌患者を対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験	お除の継続審議 ・ 依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、治験を実施することの妥当性について審議した。	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認	
				・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。		
2019–14	サイネオス・ヘルス・クリニ カル(株) (治験国内管理人)	全身性筋力低下を有する重症筋無力症患者を対象 にARGX-113 の安全性および忍容性を評価すること を目的とした長期、単群、非盲検、多施設共同、 ARGX-113-1704試験からの継続投与、第3相試験	Ш	報告	・当院での治験が終了したことを報告した。	
					・治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
2019-15	MSD(株)	MSD株式会社の依頼によるMK-3475/MK-7339の第 Ⅱ/Ⅲ相試験	П/Ш	「水類有から報告されに女主性情報(里馬な副作用等、年次報告、指直報告力ごり見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、年次報告、措置報告)について責任医師の 見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
					・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2019-18	アムジェン(株)	アムジェン株式会社の依頼による小児反復性片頭痛 患者を対象としたAMG334第 III 相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2019-19	アムジェン(株)	アムジェン株式会社の依頼による小児慢性片頭痛患 者を対象としたAMG334第 III 相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
		アストラゼネカ株式会社の依頼による切除可能非小			・保険外併用養費制度における治験依頼者負担費用及び被験者負担軽減費の取り扱いの改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
2019-20	アストラゼネカ(株)	####################################	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2019-21	バイエル薬品㈱	急性非心原性虚血性脳卒中発症後の患者を対象に BAY 2433334の有効性及び安全性を検討する多施 設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群 間比較、用量設定第II相試験	П	報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2020-1	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼によるTelisotuzumab Vedotin(ABBV-339)の第 Ⅱ 相試験	п	報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2020-2	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による乳がんを対象と したAZD5363, ZD9238の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験薬概要書および治験実施計画書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2020-3	IQVIAサービシーズ ジャ パン(株) (治験国内管理人)	健康な後期早産児および正期産児を対象とした MEDI8897の第3相臨床試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2020-5	日本イーライリリー(株)	日本イーライリリー株式会社の依頼による小児片頭 痛の急性期治療におけるLY573144のPIONEER PEDS1 試験	Ш	治験の継続審議	・同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2020-6	日本イーライリリー(株)	日本イーライリリー株式会社の依頼による小児片頭 痛患者を対象としたLY573144のPIONEER-PEDS2 試 験	Ш	治験の継続審議	・同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2020-9	MSD(株)	せん妄の発症リスクが高い日本人被験者を対象とし	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2020 0	mes (my	たMK-4305(スボレキサント)の第皿相試験	1	報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2020-10	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による食道癌患者を 対象としたDurvalumabの第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2020-11	中外製薬(株)	中外製薬株式会社の依頼による乳癌患者を対象とし たGDC-9545の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・治験実施計画書および添付文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2020-12	MSD(株)	MK-3475の治験に参加した進行悪性腫瘍患者を対象とした継続試験	Ш	報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2020-13	第一三共㈱	第一三共株式会社の依頼による乳癌を対象とした	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
		DS−8201a(trastuzumab deruxtecan)の第Ⅲ相試験		報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2020-14	第一三共㈱	第一三共株式会社の依頼による乳がんを対象とした	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
	<i>y.</i> – <i>y.</i> u.,	トラスツズマブ デルクステカンの第皿相試験	_	報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
					・同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
2020-15	サノフィ(株)	サノフィ株式会社の依頼による乳癌患者を対象とした SAR439859の第Ⅲ相試験	接際 番談争項			承認
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	le 板e
2020-17	ナル(株)	切除不能局所進行性又は転移性HER2陽性乳癌患者を対象として、tucatinib+アドトラスツズマブエムタンシン (T-DM1) 併用療法と、プラセボ+T-DM1併用	l.	治験の継続審議		承認
	(治験国内管理人)	療法とを比較する無作為化、二重盲検、第3相試験 (HER2CLIMB-02)		報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2020-19	ユーシービージャパン(株)	全身型重症筋無力症患者を対象とした	□ 「・	承認		
		ROZANOLIXIZUMAB を 評価する非盲検継続試験		・ (依頼者だ 治験を実 報告 ・ 治験分類 ・ 治験の継続審議 ・ 治験分類 ・ 治験の継続審議 ・ 治験を実 報告 ・ 治験を実 報告 ・ 治験分類 ・ 治験の継続審議 ・ 治験分類 ・ 治験の継続審議 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2020-20	バイエル薬品㈱	バイエルが治験依頼者として実施した先行試験に組入れられた被験者にダロルタミドを継続投与する非盲 検、単一群、ロールオーバー試験	IV	報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
					・治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
2020-23	アレクシオンファーマ合同 会社	アレクシオンファーマ合同会社の依頼によるギラン・ バレー症候群(GBS)患者を対象としたEculizumabの 第3相試験	Ш	治験の継続審議		承認
		>>>□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果			
					・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。				
2021-2	中外製薬(株)	中外製薬株式会社の依頼による膀胱癌患者を対象と したMPDL3280Aの第Ⅲ相臨床試験	Ш	治験の継続審議	・当院で発生した重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認			
					・治験実施状況報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。				
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。				
2021-3	アストラゼネカ(株)	アストラゼネカ株式会社の依頼による胃及び胃食道 接合部がんを対象としたデュルバルマブの第Ⅲ相試 験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認			
					・治験薬概要書の改訂およびレターに基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。				
2021-4	MSD(株)	MSD株式会社の依頼による胃癌患者を対象とした MK-3475とMK-7902(E7080)の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等、措置報告)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認			
2021-5	中外製薬(株)	中外製薬株式会社の依頼によるOBP-301の第Ⅱ相 試験	П	治験の継続審議	・治験実施計画書、同意説明文書および被験者の募集の手順に関する資料の改訂に基づき、引き 続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認			
2021-6	第一三共㈱	第一三共株式会社の依頼による乳癌を対象としたト ラスツズマブ デルクステカンの第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認			
		プペンペマン アルノベア ガンの 第 血 旧品 以歌		報告・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。					
2021-7	武田薬品工業(株)	武田薬品工業株式会社の依頼によるctDNAの存在に基づく分子的疾患を有する、HER2 陰性BRCA 変異陽性乳癌患者又はトリプルネガティブ乳癌患者を	世	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。	承認			
		対象とした、ニラパリブの第3相試験							
					・治験実施計画書、同意説明文書、治験薬概要書、治験参加カード、被験者への支払いに関する資料、リリートライアルガイド、費用の改訂及びILDに関するお知らせ、患者日誌に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認			
2021-8	日本イーライリリー(株)	日本イーライリリー株式会社の依頼による乳がん患者を対象としたLY3484356の第皿相試験	Ш		・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き 治験を実施することの妥当性について審議した。				
				報告	・治験分担医師の変更について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。				

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験 段階	審議事項	審議内容	審議結果
2018-18	岩本康男	進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ療法とカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ+ベバシズマブ	治	治験の継続審議	・モニタリング報告書に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
		療法の多施設共同オープンラベル無作為化第皿相 試験(医師主導治験WJOG11218L)APPLE study(医 師主導治験WJOG11218L)APPLE study		報 告	・分担医師の削除について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2020-18	伊藤 充矢	横き治験を実施することの妥当性について審議した。 HR陽性HER2陰性進行再発乳癌に対するパクリタキ 治験の継続審議 治験の継続審議 おいた まままり はずき 引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	・責任医師から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。・当院で発生した重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認		
				報 告	・分担医師の削除について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
		ᆂᄊᄩᄽᄝᅖᆹᇄᅃᄓᅼᅝᇋᅩᆋᆉᅎᅩᄀᄙᄛᅎᅩᅩᄼᄱ		治験の継続審議	・治験薬概要書改訂、治験実施計画書改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2020-22		未治療進展型小細胞肺癌に対するシスプラチン+イリノテカン+デュルバルマブ(MEDI4736)療法の多施設共同単群第II相試験	Ш		・責任医師から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き 続き治験を実施することの妥当性について審議した。	
				報告	・分担医師の削除について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	